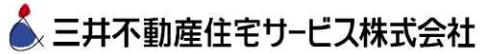


居住者の皆さんへ



## 東日本大震災に伴う『お部屋内節電』のご協力お願い

先の東日本大震災の事後対応として、政府ならびに東京電力より国民一人ひとりに節電対応が強く啓蒙されておりますが、すぐお部屋内と共用部でできる節電を次の通りご案内いたしますので、皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

また、貴マンション管理組合のご判断により、下記以外の共用部節電協力をお願いすることもございます。別途、ご案内いたしますので、その際はご理解・ご協力をお願いします。

### 1. お部屋うちの消費電力抑制にご協力ください。

□現在、使用していない機器は、コンセントから抜きましょう。

例：パソコン、プリンター、電子レンジ、オーブントースター、炊飯器、携帯電話の充電器等

□トイレの暖房便座は、極力使用しないようにしましょう。

□使わないお部屋の電灯は、こまめに消灯しましょう。

□震災の情報はひとつの機器から得るようになります。

・テレビやパソコンの利用は、できるだけまとめてください。

・テレビよりもラジオのほうが消費電力は低くなります。

□冷蔵庫の設定温度を、弱めに設定しましょう。

□洗濯機、掃除機は1度にまとめて行いましょう。

□炊飯器、電気ポットは、保温機能を極力使用しないようにしましょう。

□家電製品一般は、ピークタイム（18時～20時頃）をずらして使用しましょう。

□温かい格好をし、エアコンの使用時間・使用量を減らし、可能であれば使用を避けましょう。

### 2. 共用部の節電対策にもご理解とご協力をお願いします。

#### ◆共用部エアコンの設定変更

（例：エアコンを使用しない、暖房の設定温度を低くする、運転時間の短縮等）

#### ◆意匠やライトアップを目的とした照明・外灯等の消灯、

#### ◆共用部照明の点灯時間短縮、管球の間引き、タイマー設定変更

#### ◆水景設備の運転停止

#### ◆エレベーター・機械式駐車場・宅配ロッカーの使用は必要最低限にしましょう。

※ガソリン不足も発生しています。車での外出は控えるようご検討ください。

左記の対策は、貴管理組合の承認受領後に実施します。